

賃金基礎と制度見直し・ 改善の実務講座

～基礎・実務知識の習得と様々な課題解決アプローチを学ぶ～

2017年11月13日(月)・14日(火)

(両日とも10:00～16:30)

特色

労働市場、働く人の価値観、仕事の成果・質・スピードなど、自社を取り巻く経営環境・資源は常に変化しており、人事・賃金制度はそれらにどのように対応していくのが大きな課題になります。課題解決のためには、人事・賃金の基本的な考え方、仕組みの理解、自社の実態把握、改善・改良に向けた着眼点、方法論、運用ノウハウが必要になります。

本セミナーでは、2018春闘を念頭におきつつ、人事・賃金の基礎・実務知識を習得することに加え、楠田理論をベースに職能資格制度の特徴、自社の将来を見据えた制度・運用に向けての課題解決の方法、人事部門・労働組合が成すべき関わり・支援について、2日間で学んでいただきます。

1日目の午前中は、中央大学教授の鬼丸朋子氏が担当しま

す。統計データ、各種図表を題材に、賃金の基本的な考え方、日本の賃金が時代背景によってどのように変遷しているのか、これから求められる賃金のあり方など、賃金を担当するうえで必ず知っておきたい賃金の基礎を学びます。

1日目の午後と2日目は、当センターコンサルタントの村越雅夫が担当します。賃金体系・賃金表、定昇・ベアなど、制度設計と運用にかかわる時に必要な基礎及び実務知識、職能資格制度の特徴と賃金決定方法を学びます。また、制度の見直し、改善を睨んだ課題発見・解決策づくりの着眼点、方法などをケーススタディを通じて習得していただきます。

2018春闘や働き方改革に向け、自社賃金の課題を整理するためにもぜひご参加ください。

★本セミナーの特徴★

- 人事・賃金担当者としての基本（時代背景と賃金制度の変遷、今後のあり方、統計データ・代表事例）の要諦を学ぶことができます。
- 制度の設計・運用・見直しに必要な基礎・実務知識を、楠田理論をベースに学ぶことができます。
- ケーススタディ（企業事例）を通じて、制度見直しの着眼点、方法と改定アプローチだけではなく、人事（労組）が着手できる現場支援やマネジメント方法が習得できます。
- 講義（聴く）×ケーススタディ（考える）×グループワーク（討議：他者の考えを知る）の3つを経験することにより、人事・賃金の知識・情報・知恵が深まります。

講師

おにまる ともこ

鬼丸 朋子氏
中央大学経済学部教授

むらこし まさお

村越 雅夫
日本賃金研究センターコンサルタント

会場

厚生会館【5階 青竹・紅梅の間】

東京都千代田区平河町1-5-9 TEL 03-3264-1241
〔東京メトロ麹町駅・永田町駅より徒歩4分〕

参加対象者

人事・総務部の担当者、労働組合の担当者

参加費用

会員 54,000円(税込) 一般 60,000円(税込)

※参加費用には、テキスト代、昼食代を含む。

※会員とは、産労総合研究所発行の定期刊行誌いずれかのご購読者。
定期刊行誌については申込書を参照してください。

講師プロフィール

おにまる ともこ

鬼丸 朋子氏

中央大学経済学部教授。経済学博士。九州大学経済学部経営学科卒業、同大学院経済学研究科博士課程満期退学。桜美林大学経済学部准教授、國學院大学経済学部教授、中央大学経済学部准教授を経て、2015年より現職。専門分野は人事労務管理論。研究テーマは、日本企業における人事・賃金制度の変遷。主な著書に『賃金・人事制度改革の軌跡』（共著）、『職務（役割）給の導入実態と職務（役割）評価』（共著）等。

むらこし まさお

村越 雅夫

日本賃金研究センターコンサルタント。1957年生まれ。学習院大学法学部卒業。金融機関、医療関連製品メーカーを経て、1996年よりコンサルタント。人事・賃金制度、評価制度、目標管理制度、人材育成システム等の設計・運用支援、労使関係の課題解決支援、管理職のマネジメント研修、営業教育等のテーマを中心に企業指導・講演を行う。経営と実務家の視点に立った、わかりやすい語り口に定評がある。

お申し込み
お問い合わせ

産労総合研究所附属 日本賃金研究センター セミナー事務局
〒112-0011 東京都文京区千石4-17-10

TEL: 03-5319-3628
FAXフリーダイヤル: 0120-73-3641
E-mail: cnt01@sanro.co.jp

講 義 内 容 < 予 定 >

<p>1日目 11月13日(月) 10:00~16:30 (鬼丸講師/村越講師)</p> <p>◆ 午前中(10:00~12:00) 鬼丸 朋子 氏</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 賃金はどうやって決定されるのか <ol style="list-style-type: none"> ①「賃金」とはなにか ②総額人件費と賃金 2. 日本的慣行の特徴と変遷 <ol style="list-style-type: none"> ①日本の経営と年功賃金 ②賃金体系の歴史的変遷 3. 「周辺」労働者の賃金 4. これから求められる賃金のあり方とは <p>◆ 午後(13:00~16:30) 村越 雅夫</p> <ol style="list-style-type: none"> 5. 経営システムにおいて、人事制度はどのように位置付けられるのか <ol style="list-style-type: none"> ①経営システムの全体像と、人事制度の位置付け ②人事制度はどのような変化に影響されているか ③人事制度の4大目的 ④人事制度の主構成 6. 人件費原資を決定する要素はなにか <ol style="list-style-type: none"> ①賃金・報酬とはなにか ②人件費原資とはなにか ③人件費原資決定の原則 ④人件費原資の決定要素 ⑤人件費原資を配分するときの与件 7. 賃金決定にかかわるときに、必要な基礎知識 <ol style="list-style-type: none"> ①賃金表とはなにか ②主な賃金体系と、その性格 ③定昇とはなにか、ベアとはなにか 	<p>2日目 11月14日(火) 10:00~16:30 (村越講師)</p> <ol style="list-style-type: none"> 8. 職能資格制度の基礎知識 <ol style="list-style-type: none"> ①職能資格制度が目指すもの ②職能資格制度における主要な人事制度と、その仕組み ③職能資格制度における賃金体系の特徴と、その目的 ④職能資格制度における賃金決定にはどのような方法が採られているか ⑤職能資格制度における賃金決定のメリット・デメリット 9. 賃金制度改定の実例(実際の企業例) 実際の企業事例で見てみると… 【ケーススタディー(企業事例)による検証】 10. 賃金制度の改良における重要な条件はなにか 11. 自社に適した賃金制度とは <ol style="list-style-type: none"> ①賃金制度を選択するときの原則 ②3つの賃金制度と、その特徴 ③3つの賃金制度のメリット、デメリット
--	---



お申込みについて

1. お申込みは、下記の「参加申込書」にご記入のうえFAX(フリーダイヤル)でお送りください。
2. お申込みを受付後、数日以内に、受講証・会場案内を郵送します。
3. 請求書(受講証と共に郵送)、領収書(セミナー当日お渡し)はご希望の場合のみ発行いたします。必要な方は「参加申込書」にご記入ください。
4. 先着順に受付け、定員に達し次第締め切りますのでお早めにお申込みください。下記Webサイトからもお申込みできます。なお、電話によるお申込みは受付けておりません。
5. お申込み後のお取消しの場合、代理出席をご考慮ください。
6. 開催日より5日前(土日・祝日を除く)以降のお取消しには、キャンセル料をいただきます。
7. 参加費は、開催日まで、下記の指定銀行にお振込みください。
8. 同業他社様からの受講はお断りさせていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

(5~3日前:参加費の30%、前々日:同50%、前日・当日:同全額)
 なお、前日・当日のキャンセルの方にはテキスト・資料をセミナー終了後にお送りします。

三菱東京UFJ銀行 麹町中央支店
 (普通) 1022849
 口座名: (株)産労総合研究所セミナー
カ) サンロウソウゴウケンキウウシヨセミナー
 ※振込手数料は、ご利用者でご負担願います。

参加申込書

専用FAX 0120-73-3641

WEBサイトからのお申込み

<http://www.e-sanro.net/>

賃金基礎と制度見直し・改善の実務講座		2017年11月13・14日開催		お申込日: 月 日		
企業名 団体名				電 話		
				F A X		
				eメール		
所在地	〒			業 種	従業員数 組合員数	人
参加者 氏 名	ふりがな	所 属 役 職			購読誌名(○印) 賃金事情・労務事情・人事実務 労働判例・企業と人材・医事業務 看護のチカラ・病院羅針盤	
ご希望の場合のみ発行いたします。必要な方はチェックをしてください。 <input type="checkbox"/> 請求書 <input type="checkbox"/> 領収書						

※プライバシーポリシーにより個人情報をお取扱いいたします。
 個人情報保護方針については、産労総合研究所ホームページ (<http://www.e-sanro.net/>) をご覧ください。